

3年生 健康栄養学科 管理栄養士専攻 専門教育ガイダンス

1. 要卒単位について(「履修のてびき」参照)

- 要卒単位(P.2) ; 卒業要件を満たすためには、4年以上の在籍で以下の単位を修得する。

対象	基礎・教養科目			専門科目			合計
	必修	選択	合計	必修	選択	合計	
2018年度入学生	13	8*	21	61	46	107	128

※選択必修1単位を含む

2. 履修登録について(「履修のてびき」参照)

- カリキュラム(P.30) ; 2018年度入学生対象ページを参照のこと。
- 開講科目表(P.330) ; 今年度開講される1~4年生までの科目が記載されている。
- 履修登録(P.4) ; 今年度履修する前期・後期全ての科目を登録期間内に一斉登録する。
後期履修科目の追加・変更は、後期の履修登録期間で可能である。
登録した科目の履修を取消す場合は、必ず履修登録取消期間内に行う。

※GPA制度：学生一人ひとりの成績を総合的にあらわしたもの。

◇ 前期履修登録期間； 4月13日~24日 / 後期履修登録期間； 9月18日~27日

◇ 前期履修取消期間； 4月28日 / 後期履修取消期間； 9月30日~10月1日

- 単位上限(P.5、33)；1年間に履修登録できる単位上限は48単位(卒業要件に関する科目)。
非卒科目(自由科目)に関しては、単位上限を超えて認める場合がある。
- 不開講科目(P.4) ; 必修科目や資格取得に関わる科目を除き、履修登録者が10名未満の場合
は不開講となる。

3. 時間割について

- 学科配布用時間割 ; 学科配布用時間割を参考に、クラス指定に注意して履修登録を行う。
- 実験・実習科目登録 ; 学科配布用時間割と学生サポートセンター時間割表の記載が一部異なる。
学生サポートセンター時間割表にそって、履修登録する。
- ◇ 例) 前期3年金曜日2~4講時の実験の登録
1・2組 2講 食品衛生学実験a / 3講 食品衛生学実験a
3・4組 5講 食品衛生学実験b
- 隔週開講科目について ; 一部の実験・実習科目については、隔週開講で実施する。授業の開講される
週に注意する。履修登録については、実験・実習科目登録と同様に行う。
- ◇ 例) 前期3年月曜日3~5講時の実習の登録
1・2組 3講 栄養教育論実習Ia / 4講 栄養教育論実習Ia / 5講 応用栄養学実習a
3・4組 3講 応用栄養学実習b / 4講 応用栄養学実習b / 5講 栄養教育論実習Ib
- ◇ 例外) 後期月曜日「公衆栄養学実習」・「栄養教育論実習II」の登録
3年1・2組；1~3講「公衆栄養学実習a」、4~5講「栄養教育論実習IIa」
3年3・4組；1~2講「公衆栄養学実習b」、3~5講「栄養教育論実習IIb」
- 集中講義について ; 時間割表欄外に記載されている。必要な科目は登録を忘れないようにする。
◇ 総合演習I / 臨地実習I~III 他
- 再履修科目について ; 原則、3年生科目を優先して履修登録する。1,2年生科目の再履修のために、
やむを得ず3年生科目の履修クラスを変更する場合は教務委員に相談する。
専門科目を再履修する場合、クラスは問わない。基礎・教養科目(必修科目)
を再履修する場合、クラス指定がある科目もあるため、教務委員に相談する。

4. 基礎・教養科目、専門科目、資格関連科目について

- 基礎・教養科目 ; 卒業要件を満たしているか必ず確認しておく。
- 専門科目 ; 卒業に必要な単位を確認し、必ず余裕を持たせておく。自由科目は要卒単位に含まれないので注意する。
※「臨床栄養学実習」：実習用白ズボンが必要である。後日購入手続を行う。
- 栄養教諭 (P.176) ; 栄養教諭に関わる科目は、学科配布用時間割の科目名の前に [教] 印がある。2・3年生に担当されている科目履修を忘れないようにする。
4年生の教育実習前に必要な単位を必ず修得しておくこと。
- 健康運動実践指導者 (P.284) ; 時間割表欄外に集中講義が記載されている。必要な科目は登録を忘れないようにする。資格試験は原則、3年生後期に実施予定である。
- フードスペシャリスト ; フードスペシャリストに関わる科目は3・4年次で履修する。

5. 臨地実習について

- 臨地実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ ; 「臨地実習Ⅰ」は3年生前期授業終了後に1週間、「臨地実習Ⅱ・Ⅲ」は3年生後期授業終了後(2~3月)に2週間、数名ずつに分かれて各実習先で実習を行う。実習先・期間は間近になるまで決定しないため、休暇中の予定は入れない。
- 健康診断書 ; 実習に際して健康診断書の提出がもとめられる。決められた期間中に健康診断を受けておく。
- 調理実習室使用について ; 臨地実習の試作など必要な場合は使用が認められるため申し出る。

6. 試験について

- 2020年度前期は、通常授業(15回)内に試験やレポートの提出を課すため、定期試験期間および追試験期間を設けない。
- 再試験 (P.10) ; 栄養士・管理栄養士免許証の取得に必要な専門科目のうち、40点以上の成績で不合格となった講義科目について再試験を申し出ることができる。
 - 不正行為 (P.12) ; 定期試験期間における一切の単位修得をみとめない。不正行為をしないよう厳正な態度で試験にのぞむこと。

7. 管理栄養士国家試験対策について

- 国家試験対策 ; 管理栄養士国家試験に向けて随時課題を課す。3年次に、国家試験の模擬試験を実施する予定である。模擬試験の時期については、追って連絡する。

8. 健康栄養学科の各研究室、大学からの連絡について

- 健康栄養学科個人研究室 ; 教員への相談や質問がある場合は、教員面談一覧表の記載に従う。
- 食物栄養研究室 ; 5号館1F ☎ 075-325-5402
- 基礎科学研究室 ; 聞光館3F ☎ 075-325-5431
緊急時は、学科から連絡する場合もあるため、☎登録しておく。
- 学科コモンズ前掲示 ; 学科に関連する情報を掲示している。学内掲示板とあわせて定期確認しておく。
- 光華naviについて ; 大学や学科からの連絡はnaviが使われるため、携帯へ転送設定しておく。

9. 専門教育ガイダンス資料についての質問

質問がある場合は、食物栄養研究室にてメール (shoku@mail.koka.ac.jp) および電話 (075-325-5402) で受け付けるので、早めに連絡すること。
この資料の内容は、4月6日現在のものである。随時変更される可能性があるため、新しい情報については、naviやHPをこまめにチェックすること。